

「第11回かながわ福祉サービス大賞～福祉の未来を拓く先進事例発表会～」 大賞決定のお知らせ

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会では、4月17日(水)にロイヤルホールヨコハマ(横浜市中区)で「第11回かながわ福祉サービス大賞～福祉の未来を拓く先進事例発表会～」を開催しました。1次審査を通過した6団体による事例発表の後、審査委員会(委員長:井手英策(慶応義塾大学 経済学部教授))を経て、大賞、審査員特別賞が決定しました。

【大賞】NPO 法人霧が丘ぷらっとほ一む(横浜市)

「違いを「楽しみ」そして「繋がり」～助け合える地域へ～

(審査員コメント)

多世代交流、多文化交流など、様々な活動が住民主体で行われています。市の制度や補助金等もうまく生かしながら、公と共と私が見事混じり合うような取り組みとなっています。そして一人ひとりの知がつながり、非常に生き生きとした活動になっていると思います。

【審査員特別賞】社会福祉法人啓生会(三浦市)

「深層的ダイバーシティを実現し、誰もが働きやすい職場環境を創り出す」

(審査員コメント)

「ダイバーシティ」という概念に疑義を示し、単にみんなが違うということだけでなく、その人たちが共にあるということも視野に含めていることに感動しました。特に、当事者・利用者のストレングスマデルだけでなく、障害を持ちつつ働く人たちの良いところを伸ばしていくという発想は非常に素晴らしい。

【優秀賞】

- ・株式会社アイシマ 小規模多機能型居宅介護事業所パレット 『『こどもボランティア隊』出動!』
- ・社会福祉法人横浜市福祉サービス協会 横浜市大場地域ケアプラザ「認知症マフの取組み」
- ・一般社団法人インクルD「地域とともに歩むデイサービスを目指して」
- ・NPO法人永田みなみ台ほっとサライ

「高齢化が進む団地の賑わいをつくる多世代交流の拠点「サロンほっとサライ」



NPO 法人霧が丘ぷらっとほ一む 発表の様子



集合写真(発表者、審査員)

詳細は特設サイト(<https://kanafuku.hp.peraichi.com/>)をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会

経営企画室: 勝島 TEL: 045-671-0294 (平日 9:00~17:00) / FAX: 045-671-0295